



サンマッシュ
sunmush



サンマッシュとは、全国サンマッシュ生産協議会の会員が、北研の販売するしいたけ種菌を使用して、菌床栽培で生産するしいたけを指します。

安心な指導体制と強力な組織

サンマッシュ栽培は、業界屈指の研究スタッフと技術指導員が、全国ネットで栽培指導を行っており、未経験者でも安心してしいたけ栽培に取り組みます。さらに日本一のしいたけ生産者の組織「全国サンマッシュ生産協議会」が、実践的な立場から栽培と経営の両面に関する情報を提供し、生産者の皆様の活動をバックアップします。

安心安全で美味しい「しいたけ」を全国の消費者に提供しましょう

永年にわたり築き上げてきた信頼の維持とさらなる向上のために、サンマッシュ会員は栽培指針を順守して安心安全なしいたけを生産し、美味しいきのこを消費者に届けましょう。



菌床しいたけ *Sunmush Cultivation*

サンマッシュ自然栽培

秋～冬発生型

春～夏発生型

きのここと人と
テクノロジー

PRODUCED & OFFERED BY HOKKEN



サンマッシュは
安心でおいしい
しいたけです!

きのこの北研

きのこの北研

■ 本社 〒321-0226 栃木県下都賀郡壬生町中央町13-1
TEL:0282(82)1100 FAX:0282(82)1119
E-mail info@hokken.co.jp
URL https://www.hokken.co.jp

■ 東北営業所 〒020-0535 岩手県岩手郡雫石町小日谷地36-3
TEL:019(692)1100 FAX:019(692)1646
E-mail tohoku@hokken.co.jp

■ 四国営業所 〒770-8074 徳島県徳島市八万町下福万1-1
TEL:088(667)1046 FAX:088(667)1047
E-mail shikoku@hokken.co.jp

■ 中央営業所 〒321-0226 栃木県下都賀郡壬生町中央町13-1
TEL:0282(82)1101 FAX:0282(82)1119
E-mail chuou@hokken.co.jp

■ 九州営業所 〒877-0024 大分県日田市南元町12-20
TEL:0973(27)6171 FAX:0973(27)6172
E-mail kyushu@hokken.co.jp

■ 西日本営業所 〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾2680-2
TEL:086(525)1688 FAX:086(525)1667
E-mail n-nihon@hokken.co.jp

■ きのこ生産統制事業部 〒324-0602 栃木県那須郡那珂川町大山田下郷新宿平1296-4
馬頭工場 TEL:0287(93)6565 FAX:0287(93)6566

自然栽培とは、
パイプハウスなどの簡易な施設を使用して、
必要最小限の設備機器を使って行う低コスト栽培です。
秋～冬発生型と春～夏発生型があります。

上面栽培(半上面栽培)とは
大型きのこを長期間にわたり発生させるために開発された技術です。

菌床上部の1面から発生させ、側面は栽培袋を残して水を貯めます。
水分補給しながら生育するため、ポリウムのあるしいたけが安定的に発生します。1面から発芽するため集中的な発生が回避でき、一人当たりの栽培個数を増やすことができます。反面、収量を上げるためには長期間を要します。



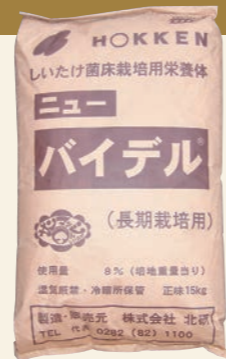
自然栽培の特徴

- 菌床の形状は2.7～3.0kgのボックスタイプ。
- 冬～春の季節に仕込み、自然環境下で培養を行う。
- 夏から発生準備にかかり、秋～春にかけてきのこを発生させる。
- ハウスは2重構造とし、冬の低温期は暖房使用する。
- 秋～冬のきのこの需要期に継続的に出荷できる。



安定栽培のポイント

- 栽培に合った信頼できる品種と原材料・資器材を使う。
- 夏の高湿時期に菌床がムシないように培養管理を行う。
- 夏期カット管理を行い、分散的にポリウムあるきのこを発生させる。
- 冬場の低温時期は効率的に暖房して、きのこの発生を継続させる。



自然栽培の推奨品種

品 種	発生方式	積算温度	発生温度	発生時期
★品種登録出願中 北研903号	上面 半上面	2,400～2,800℃	13⇔23℃(変温)	長い
★品種登録出願中 北研905号		2,400～2,800℃	13⇔23℃(変温)	長い
HS607 北研607号-03		2,000～2,400℃	13⇔23℃(変温)	長い
HS607 北研607号-LL		2,400～2,600℃	13⇔23℃(変温)	長い
HS705 北研705号 (PVP)		2,400～3,000℃	10⇔23℃(変温)	長い
★HS788 北研788号 (PVP)		2,200～2,600℃	13⇔23℃(変温)	普通
★HS73 北研73号 (PVP)	上面	1,500～1,800℃	23⇔28℃(変温)	春～夏
北研513号	全面	2,400～3,000℃	8⇔20℃(変温)	低温期

注)★利用制限有り(海外持出禁止)(農林水産大臣公示有)

秋冬発生型：栽培管理表



収益性

1菌床からの収穫量は約1kgで、実質のパック数では8パック程度となる。経営面からは菌床価格・作業効率・販売単価の推移に注意を払うが、損益分岐点の目安は菌床当たりの売上額が菌床価格の2倍程度となり3倍の売上げが得られると大きな収益となる。

